



福栄中ブロック学校運営協議会が、11月30日（木）に、福栄小学校体育館にて開催されました。ブロック合同開催3年目となる今回は、合同で行う意義、あり方を改めて問い、継続性のある協議にしていくために、学校地域連携推進課より「2年間サイクルで考える学校運営協議会」との提案が出されました。学校運営協議会委員が2年任期であることをふまえ、ブロックで共通するテーマを決め、初年度にテーマに沿った活動をどのようにしていくか各校で話し合い、ブロック協議会にて意見交換。活動した成果、課題等を次年度のブロック協議会にて振り返り、次年度の活動につなげる…という流れを作ることで、十分な熟議となり、実際に地域学校協働活動へと発展させる（形となる）ことができるというものです。



各グループで話し合ったことをもとに全体で意見交流し、「あいさつ」「美化」の2点にスポットが当たりました。各々に重要な意義があるテーマでしたが、あえてテーマを一つに絞り焦点化することで、すべき活動が明確化されるだろうとのことで、更なる話し合いの結果、令和6年度のブロックテーマは、「美化活動」に決まりました。



協議会後のアンケートでは、

「ブロックの人たちと率直に意見交換できてよかった。」「長い目で地域と学校を見ていくのはとても良いことだ。」「2年通しての予定の準備の話し合い、ということで、来年以降にもつながるので、その効果も期待できると思う。」「子供たちが地域の方々と触れ合う中で成長していく面は大きい。(美化活動のような)機会を増やし、その際には学校地域双方の

思いを出し合って、無理なく持続できる活動から広げていくことが大切だと感じた。」といった意見が多数聞かれ、大変有意義な協議会となりました。今回の取り組みが形となり、具体的な成果が見られるようになれば、本件は市内の他のブロック運営協議会の在り方のモデルとなり、先駆けとなるようなことだと思います。地域のため、地域に生きる子どもたちのために、地域、学校との結びつきをさらに強めていくことができるよう、意気高く取り組んでまいりたいと思います。

～学校よりお知らせ～

* 次回の学校運営協議会は、 2月16日(金)午後5時より行います。